

JALSG 第 72 回運営委員会 議事録

1. 日時：平成 29 年 10 月 19 日（木）18：20～18：35

場所：東京国際フォーラム 7F 第 2 会場（ホール B7（1））
（第 79 回日本血液学会学術集会会場）

2. 議題：

1) 運営委員会成立報告

開会に先立ち、JALSG 代表宮崎氏より本会には運営委員出席 72 人、委任状出席 35 人、計 107 人の出席が得られ、全 126 構成施設選出委員の三分の二以上であり JALSG 規約に基づき本運営委員会の成立が宣言された。

2) 常設委員会報告

施設監査委員会委員長小林氏より、新規関連施設として東京北医療センター(親施設：国立国際医療研究センター)が紹介された。また、施設監査時の確認事項、注意事項について周知された。2017 年度の施設監査について、10 月中に監査施設選定、11 月中に監査施設に日程調節依頼、12 月末から来年 2 月にかけて監査が行われる予定である事が報告された。

3) 疾患別委員会報告

JALSG 代表宮崎氏より、次期 AML 研究については九州大学 宮本敏浩氏、次期 CML 研究については日本大学 入山規良氏を PI として進めることが、運営委員会メール審議にて承認された事が報告された。

4) 各種プロジェクトの提案

国立がん研究センター東病院 南氏より癌研究開発費による白血病の早期介入研究の機会について発言があり、今後の研究計画の提案について了承された。

5) 論文執筆状況・学会発表について

JALSG 代表宮崎氏より、名古屋大学 早川氏らによる ALL202-O 研究に関する論文が *Leukemia* 誌に、都立駒込病院 土岐氏らによる AML201 研究に関する論文が *Annals of Hematology* 誌に受理されたことが報告された。

また、12 月の米国血液学会総会にて、APL204 研究の長期観察研究 (APL204L) について浜松医科大学 竹下氏が口頭発表を行うことが報告された。

6) 次回会議開催予定について

合同班会議・運営委員会：

2017 年 12 月 16 日（土）名古屋医療センター講堂

以上 （文責 JALSG 事務局長補佐 石川裕一）